

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：大場勝雄 幹事：桜井健太郎

情報委員長：米沢修一

1982・2月4日 第209号

“ 金 沢 断 片 ”

金沢工業大学教授 水野 一 郎 氏



私は、東京生れで東京に育ち、建築学を専攻して居りますが、縁があつて金沢に定住するようになりました。

金沢は、400年前に前田利家が入府後、城を中心に半径約2キロで都心部を形成し発展して来たといわれて居ります。現在の金沢の人口は40万を超えていますが、金沢城跡を中心とした半径約2キロの都心部に約12万の人々が住み、しかも都市機能の大部分がここに集

中して居ります。この都心部の人口密度と都市機能の集中は藩制時代と余り変つて居りません。この事は金沢が400年の間、戦災や天災にあわなかつた事にもありますが、新しいものにすぐ飛びつかずじっくりと腰を落ち着けて良く考えて行動するという金沢人のしぶとさにあると思います。

この金沢の都心部に住んでいる人を、仮に金沢原住民と呼ぶとすれば、金沢原住民こそ金沢の工芸、味、その他の「生業」を支えて来たものであり、謡が空から降って来る優雅な街をつくり植木を雪害から守る雪吊を、合理的なものから芸術的な美にまで高める情緒をつくつて来たのです。しかし乍ら、昨今は都心の過疎化がすすみ、金沢原住民が郊外に移る傾向にあるといわれて居りますが、これは大変危険な現象です。郊外は車を基準とした、スーパーマーケット的画一的な社会であり、住民は季節感のある味や伝統を失い、金沢原住民の個性を喪失し、金沢の力を弱めます。

このような現象を防止するには、旧市内を住み良い街にする事です。その為にはまず街の裏通りに、車の入りこむ余地を出来るだけ喰ひ止めることです。400年の間、金沢原住民は、用水沿いに歩き乍ら用を済ませていたのです。歩いて用が足せる。のんびりした街づくりが大切だと思います。

もっとも、百年後もこのままでおれば良いというのではありません。新しいものにすぐ飛びつかず、伝統を守り乍らゆっくりと少しづつ変えて行けば良いと思うのです。

— 金沢北RC例会講話より — (文責 中村三次)

出席の“貯勤”に努めましょう

——“貯勤”は、私の新造語——

柴田 三郎

磯貝さん(北RCのメンバー)の北国銀行に貯金しましょう……と、敢えて強調したら、「あいつ、北国銀行の点数を……」と、言われるかも知れないが、それは、ロータリーの友情であり相互扶助の精神からである。不時の出費に備えての貯金が肝要であるように、ロータリーにおける例会への皆出席を全うするには、不時の場合に処してのメイク・アップによる“貯勤”ともいべき絶妙の制度を活用しなければならない。これもロータリーならではの“思いやり”からの発想である。

メイク・アップは、市内や県内や地区内はもちろん、日本中の、そして世界 157カ国19,500になんなんとする、いかなるRCの例会にも出席出来る特権が、われわれロータリアンに与えられている。しかも、何の予告もせず、いきなり飛び込んで行っても、いつでも、よく来た……と、歓迎してくれて、まるで百年の知己のように語り合えるのである。これだけでも、まさに、偉大なるロータリーの組織と言わねばならない。

私は思う。ロータリーの出席を義務と考えるのではなく、素晴らしい特権としなければならない……と。大学では、定められた単位をとれば卒業できるが、卒業のないロータリーでは、いかに、有意義に参加し有効に出席するかであろう。ロータリーの例会は、修練の道場であり、親睦のグラウンドである……とすれば、例会の遅刻、早退、甚しきはカードに捺印しただけで帰えるのもあると言われるが、それは、特権の放棄であり、冒瀆である……と言われても仕方があるまい。むしろそのような多忙な時は、日を改めてメイク・アップによるべきであり、むしろ、開会ぎりぎりの出席よりも、早めに出て少しでも多くの人々と交流を深めたいものである。

週間中何回でも他クラブにメイク・アップしても差し支えないのである。特種な立場の人の極端な事例ではあるが、1カ年を通じて毎日、どこかのクラブの例会巡りを続けている人があると言う。それが可能な人もあろう。毎日、変った所で変った食事をし、変った人々と快談し、変った情報を耳にすることが出来るとあれば、また楽しからずや……と言うべきであろう。私は試みに、この1月中、市内の全RCの例会を歴訪した。11日(月)金沢東、12日(火)金沢南、14日(木)金沢北、21日(木)金沢北、22日(金)金沢西、27日(水)金沢、28日(木)金沢北RCと、1月中通算7回となる。このようなことは始めてであるが、見聞を拡め得たことは事実であり、“貯勤”も殖えた事に相成り、気も楽になったような思いである。

私は、この2月末で、ロータリー入会満29年、皆出席も29年のなる筈であるが、私が始めて金沢RCに入会の当時は、県内には金沢RCだけしかなく、メイク・アップは県外に求めねばならず苦勞あったが、今は金沢市内だけでも5RC、県内24RC、全く今昔の感に堪えない。これも健康に恵まれた賜ものでもあるが、心掛けと努力次第であり“貯勤”制度のお陰であった。クラブの出席率の高まるのはクラブだけのためではなく、ロータリアン個々のためである。出席競争が嵩じた結果の笑えぬ悲話がある。或るクラブが100%を続けよう……と必死になっている矢先、一人の会員が病気になった。クラブではその人を病院からタンカに乗せて例会場に運んだ……。と言う話もあるが、こんなのはロータリーの悲劇であり、思いやりを忘却した苛酷なる暴挙と言わねばならない。

何かの参考に……と、事務局の萩原さんに調べてもらったところによると、昭和56年12月末現在で、金沢5RCにおける10ヵ年以上の皆出席者数は、金沢……21名、金沢東……36名、金沢西……30名、金沢南……27名、金沢北……2名など計116名である。金沢北RCは創立10年に満たないので少ないのは当然であるが、創立は最も早く、メンバーも一番多い総本家の金沢RCが他の後進に較べて最も少ないのは意外である。また皆出席の人々の顔触れを見ると、比較的多忙な毎日を送っている人々に多いのも考えさせられるものがある。

また、20ヵ年以上の人々は次の19名である。

- ◇20年 沢田由太郎(東)、村上甚太郎(東)、成瀬栄蔵(南)
- ◇21年 坪野俊雄(金)、内田一(金)、別川七造(東)
- ◇22年 寿美田与作(金)、鈴木菊男(東)、山上嘉久(東)、福光博(東)、高桑治(東)
- ◇23年 高橋介州(東)、田中嘉太郎(西)、小堀甚九郎(西)
- ◇25年 石黒伝六(金)
- ◇26年 新名健吉(東)、松川藤右工門(東)
- ◇28年 真柄要助(金)、柴田三郎(北)

金沢RCで22年の寿美田さんと、21年の内田さんの入会時、私とその推薦者の一人であるが、内田さんのように多くの患者さんを抱えている医師の立場で、この長期皆出席には大変なご苦労があったろうに……と、敬意を表して止まないが、まさに“成せばなる”の哲学である。

ロータリーニュース

例会・企画・情報 炉辺会合

1月28日(木) 18:30よりスカイホテル「京さだ」にて3委員会合同の炉辺会合を開催した。会には正副会長はじめ15名が出席、和やかな中にも各委員会共、前半を振り返りつつ後半に向けて委員会事業の進め方、あり方について熱い討論を交した。

特に話題となったのは

- ◇例会委員会では、前年よりニコニコBOXは少ないのではないかと、会員の一層の御協力を。
- ◇情報委員会では、会報の原稿集めに大変苦勞している。特に二面の会員の随筆、投稿をお願いする。
- ◇企画委員会では、講話者に大変苦勞しているが会員のスピーチを先づお願いする。

当日は今冬一番の積雪に見舞われ、車が停滞タクシー、バスを途中で下車、なんとか時間までにとの思いで出席していただいた会員諸氏のその情熱には頭の下がる思い。ご苦勞さまでした。(米沢修記)

なお、出席者は次の通り

大場、大村、市川、米沢(修)、鈴木、柴田
長谷川、高田、吉山、中村(三)、中西、吉岡
春田、笠間(正)、事務局萩原



第417回例会

- ◆ 1月21日(休)晴 12:30～13:30 石亭
- 1. 講話 “お椀の話、大場勝雄会長
- 2. 出欠 出席46名、欠席14名、出席率76.67%
ビジター26名
- 3. 来訪者 (敬称略)
金沢RC 岩喬、立平宣雄
中田雄次郎、加藤晃、分校太平
坂本芳朗、中里巧、竹内外茂
浦亨、石崎皓三
金沢東RC 平野知康、沢田由太郎
中川實、水上外茂夫、徳山一郎
山岸敬秀、福岡一男、桑野浩一
金沢西RC 柚木健
金沢南RC 栢田龍彦、成瀬栄蔵
辻弘、小堀外茂次、村井利男
諸江汎、武谷文雄
- 4. 幹事報告○第263地区年次大会
日時 4月10日(土)～12日(月)
場所 岐阜グランドホテル
岐阜産業会館
登録料 10,000円
○ロータリー日本史(一部 3,500円)
予約受付中
- 5. ニコニコBOX
○今月は結婚記念日につき 中村三次
○5年間皆出席する事が出来て。又、去
る15日、校下の成人式を無事終る事が
出きて 上田忠信
合計 8,000円 (累計 742,000円)
- 6. 今週のニュース 米大統領初の一般教書
レーガン米大統領は上下両院合同会議
で就任後初の年頭の一般教書を発表。
連邦予算の削減と減税を柱とした経済
再建計画を貫徹し、福祉と公共事業の
地方移管を中心とした「新連邦主義」
を84年から実施すると語った。

1月のクラブ日誌

- 1月5日(火) 金沢5RC新年合同例会
中小企業会館にて
- 1月8日(金) 金沢5RC合同役員会 金城楼にて
- 1月12日(火) 次年度委員会構成選定会
事務局にて
- 1月14日(木) 1月定例理事会 石亭にて
- 1月20日(水) 金沢5RC青少年奉仕委員会
ニューグランドホテルにて
- 1月28日(木) 情報・例会・企画委員会合同炉辺会合
金沢スカイホテル「京さだ」にて

第418回例会

- ◆ 1月28日(休)雪 12:30～13:30 石亭
- 1. 講話
“金沢断片、
金沢工業大学教授
水野一郎氏
- 2. 出欠
出席42名
欠席18名
出席率70%
ビジター15名
- 3. 来訪者 (敬称略)
射水RC 高木教秀(印刷)
寺西克郎(木材販売)
金沢RC 辻作次郎、加藤晃
古谷野晃、中村外志郎、浦亨
永田良作
金沢東RC 笠間史盛、不破幸夫
志甫圭一
金沢西RC 太田辰巳、井上三郎
渡辺浩作
金沢南RC 朝倉宏三
- 4. 幹事報告○情報・例会・企画委員会炉辺会合
日時 本日午後6時30分より
場所 金沢スカイホテル16F
「京さだ」
○第261地区射水RC認証状伝達式の案内
日時 4月4日(日) PM12:00～17:00
場所 小杉町民体育館
登録料 会員 12,000円
- 5. ニコニコBOX
○4月4日の認証状伝達式には、多数の
皆様の出席をおまちしております。
射水RC 高木、寺西会員
○水野先生をゲストスピーカーとしてお
迎えして 館山松雄
○シニア・アクチブにさせていただ
きました 沢田哲夫
○会報 208号に1月5日合同新年例会の
写真がのりました 釣見栄一
○2月4日MROテレビに11時から出ま
す 長谷川塑人
合計 9,000円 (累計 751,000円)
- 6. 今週のニュース トライスター採用をめぐる裏金
受領などで外為法違反や偽証罪に問わ
れたロッキード裁判全日空ルート的全
日空会長・若狭被告ら同社幹部六被告
に対する判決公判が開かれ、捜査段階
における自白調書の方が法廷での否認
供述より信用できるとし、又偽証を検
察側主張通り認め、全員に執行猶予つ
きの有罪判決を言い渡した。

